

日本語

葛西聖司氏を迎えて

の楽しみ

ことば遊び

- ◆ 日時 平成27年12月12日(土) 午後2時～
- ◆ 会場 春日会館2階ホール (台東区上野桜木1-5-22)

小唄の中には、伝統芸能の様々な分野の要素が取り入れられております。歌舞伎、文楽を題材にしているものは数多く、また曲調の中にも地歌をはじめ、常磐津、清元などの節や手も数多く取り入れられているなど、伝統芸能全体を知ることは、小唄を学ぶのに大変に大事なことです。

春日会「伝統文化講座」第3回は、前回に続き葛西聖司氏をお迎えして「日本語の楽しみ(ことば遊び)」についてお話し頂きます。



葛西聖司(かさい・せいじ)プロフィール

NHKアナウンサー経験を経て司会、ナレーション、朗読、インタビューなどとともに、シンポジウム、座談会のコーディネーターやイベントの演出、構成にも携わる。

特に日本の伝統文化や古典芸能についての造詣は深く、豊富な人脈を持つとともに、歌舞伎、能狂言、文楽、日本舞踊など多岐にわたっての解説、執筆活動に取り組んでいる。それらの体験をもとに、全国各地での講演、朗読教室や大学の教壇にも立っている。

一般財団法人 春日会とは

一般財団法人春日会は、小唄春日流家元春日せよが私財を投じ昭和36年に設立されました。これまでに東京文化会館大ホール、歌舞伎座、国立劇場、三越劇場にての演奏会のほか、様々な会場でのライブ公演などの公益目的事業を実施、小唄の普及・振興を図っております。

参加費:無料(どなたでもご来場頂けます)

受講にはお申込みが必要です。お申込は下記事務局まで電話・FAX又はホームページからお願い致します(定員 先着60名)。

